

1 薬疹は今, どこまでわかったか? ～オーバービュー～

Recent progress of adverse drug reaction : Overview

阿部理一郎

ABE Riichiro

新潟大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学教授

Summary

重症薬疹であるスティーヴンス・ジョンソン症候群(SJS)/中毒性表皮壊死症(TEN)と薬剤性過敏症症候群(DIHS)は, いまだ発症機序が不明な点が多い. 本稿では最初に, 国際的な臨床および基礎研究の現状について概説する. さらに本疾患について, とくにバイオマーカー, 発症機序などのオーバービューを行う. SJS/TEN, DIHS について詳述されている他稿とできるだけ重複しないよう, 基礎的なことを主にこれまでの知見を紹介する.

ネクロプトーシス

いわゆるプログラムされた, ネクローシスの形態をとる細胞死. アポトーシスと比べ, 周囲に炎症を惹起する点など相違点がある.

p-iコンセプト

小分子が抗原提示細胞内での処理を経ることなく, 共有結合を介さずに主要組織適合遺伝子複合体(MHC)とT細胞受容体を非共有結合することで特異的T細胞を活性化するというものである.

KEY WORDS

スティーヴンス・ジョンソン症候群(SJS)/中毒性表皮壊死症(TEN)/バイオマーカー/ネクロプトーシス/
p-iコンセプト